

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」藤沢校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	コロナ対策もあり、同時に受け入れるご利用者様の人数を調整してサービスを提供しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	適切な運営をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	0	事業所まで物理的にフラットになっており、廊下に手すりもございます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	対面の会議やコミュニケーションツールを使って情報共有を行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	ご意見ご要望は常々うかがえるよう保護者様とのコミュニケーションを大切にしておりますが、対面や記名式の調査が主となっておりますので、よりたくさんのご意見をうかがえるよう工夫して参ります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	毎年度公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	2	実施できておりません。本社に確認し、検討いたします。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	積極的に取り組んでおります。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	チームとしてお子様の状況や達成度を共有し、意見を出し合って計画を見直しています。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0	標準化されています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	活動プログラムは個々に作成しますが、他の指導員の意見や教材を参考にし、情報共有を行っております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	あえて固定化する部分もあります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	状況に応じて課題や内容を検討しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	個別活動にこだわらず、集団活動も取り入れて、ご利用者様からも評価を頂いております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	必ずしも支援開始前に打合せを実施できておりませんが、情報共有の時間は必ず設けております。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	必ずしも支援開始後に打合せを実施できておりませんが、情報共有の時間は必ず設けております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	正しく記録し、議論して改善につなげております。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	半年に1度以上モニタリングを行い、計画を見直しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	1	0	ガイドラインに沿った支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	極力職員全員が参加できるようにスケジュール調整しております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	主に保護者様を通じて情報共有を行っております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	1	実績はありませんが、準備はあります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	0	ご利用者様のご要望に合わせて対応できる準備はあります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	3	1	ご利用者様のご要望に合わせて対応できる準備はあります。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	0	ケースによって連携しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	ニーズを調査し、実施を検討する可能性もあります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	1	0	参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	課題や達成度、進捗状況など常に共通理解を持てるように努力しております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	0	少しでもお役に立てるよう、意見などお伝えさせて頂いております。
保護者へ	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	丁寧な説明を心掛けております。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	お気持ちに寄り添いお話を伺えるよう心掛けております。

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	3	コロナ禍になり、殆ど実施できておりませんが、ご要望や必要性を検討した上で、実施を考えたいと思います。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情受付先は明記し、説明もしております。
非 常 時 等 の 対 応	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	定期的に「きらり通信」を発行し、情報を発信しております。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	取扱いに注意しております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	ご利用者様の特性に合った意思表示やコミュニケーション手段を考慮し、工夫しております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	3	予定はありません。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	職員の間では周知できている認識ですが、ご利用者様へ徹底できているかを調査し、必要があれば改善していきたいと思います。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	毎月避難訓練を実施しております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	毎月の研修をはじめとして、研修機会は確保できている認識であります。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	職員やご利用者様と確認できております。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	1	3	食事の提供は行いませんが、お子様を取り巻く環境理解のために情報は伺っております。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	データ上のすぐに目につく場所で共有できております。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」藤沢 校

保護者等数（児童数）： 28 回収数： 26 割合： 93 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	2	0	ご利用者様のニーズに合わせて、室内でできる範囲の運動療育も取り入れております。（主に感覚統合）
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	2	1	職員が定着せず専門性が上がらない →社内では年々研修も増え、充実してきており、外部研修にも参加しておりますので、支援に活かしていきたいと考えております。職員の安定はもとより、どの指導員でも同じサービスレベルが保てるような体制を整えていきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	8	0	バリアフリー化されており、ご利用者様の特性に配慮した環境を検討しております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	25	1	0	多角的にケースを検討できるよう心掛けておりますが、より客観的に標準化された評価ツールを検討しより良いサービスを提供していきたいと思ひます。
	⑤	活動プログラム ^Ⅱ が固定化しないよう工夫されているか	25	1	0	一部取えてプログラムを固定化するケースもござひますが、工夫してサービス提供できるよう心掛けております。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	9	14	希望があれば実施しても良いのではないかな。 →実施しておりませんが、ニーズとしては一定数あると考えております。安全性や感染症対策にも配慮しながら検討したいと思ひます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	1	0	手続きなど丁寧な説明があつた。 →たびたび制度変更もあり、行政手続きなど煩雑な場合もあります。今後も安心してご利用いただけるように丁寧な説明を心掛けて参ります。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合ひ、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	2	0	（一人通ひの保護者様より）支援した内容について報告が欲しかった。 →支援について保護者様への報告は必須であると考えております。ご報告が漏れないよう管理してきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	1	0	事業所内相談を利用でき、役に立っている。 →可能な限り事業所内相談支援を調整させて頂き、ご意見やお考えを伺つて、お気持ちに沿えるよう支援させて頂きたいと考えております。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	5	15	ない。 →コロナ禍により開催を控えていましたが、感染対策を考慮しつつ、みなさまのニーズを伺つて検討していきたいと考えております。

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	7	0	お困りのことやお気づきのことがありましたら、ご遠慮なく仰っていただきたいと思います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	0	0	ご利用者様によって伝達手段を変えるなど工夫しております。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	3	1	「きりり通信」と題して定期的に SNS で配信、校舎に掲示しております。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	26	0	0	安心してご利用いただいているようですので、今後ともご期待に沿えるよう運営してまいります。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	3	0	入口等に掲示があることは知っている。 →有事にも素早く対応できるよう、今一度周知方法など検討いたします。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	3	1	毎月避難訓練を行っております。計画や報告についてはご利用者様に周知頂けるよう工夫いたします。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	21	3	1	お子さんの状況にもよるが行き渋りもある →最終的には苦手なこともやってみようと思えるような場所でありたいと思いますが、楽しく通えるような教材づくり、雰囲気作りにこだわっていきたいと考えております。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23	2	0	困りごとに適切に対応してくれる、的確なアドバイスをくれる。 →今後もお一人お一人に丁寧に寄り添って、少しでもご利用者様のお役に立てれば幸いです。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。